

○数値目標の項目（案）について

※ 第三期の数値目標の項目は市と協議中のため、その結果に基づいた変更等を行う場合があります。

※ 各項目の目標値については、現在、法人内で検討中です。

I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置

第1 教育に関する目標を達成するための措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
研究科毎の入学定員充足率の3年平均 ・大学院修士課程及び博士前期課程 ・大学院博士課程及び博士後期課程	研究科毎の入学定員充足率の3年平均 ・大学院修士課程及び博士前期課程 ・大学院博士課程及び博士後期課程	(継続)
卒業生（就職希望者）の就職率	卒業生（就職希望者）の就職率	(継続)
「授業についてのアンケート」での「総合評価」の科目平均値	全授業科目での主体的な学修の導入率	・教育の質の確保に関する項目の見直しを行い、教育内容の改善の状況を測るものとして設定
	専任教員のFD参加率	・教育の質の確保に関する項目の見直しを行い、教育方法の改善の状況を測るものとして設定
医師、薬剤師、看護師、保健師、助産師国家試験合格率	医師、薬剤師、看護師、保健師、助産師国家試験合格率	(継続)
社会福祉士国家試験の在学中合格者数	社会福祉士国家試験の在学中合格者数	(継続)
高等学校及び中学校教諭免許の取得件数	高等学校及び中学校教諭免許の取得件数	(継続)
幼稚園教諭免許及び保育士資格の取得者数	幼稚園教諭免許及び保育士資格の取得件数	・「取得者数」を「取得件数」に変更
—	臨床心理士資格及び公認心理師資格取得件数	・人間文化研究科の臨床心理コース（平成29年度開設）の教育活動の状況を測るものとして新たに設定

第2 研究に関する目標を達成するための措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
科学研究費助成事業の交付内定件数	科学研究費助成事業採択件数	・ 科研費に関する項目の見直しを行い、採択件数に関するものに一本化するもの
科学研究費助成事業未申請の教員の比率		
—	主要学術誌等掲載論文数	・ 研究活動の状況を測るものとして新たに設定
共同研究及び受託研究の件数（総契約数）	—	・ 共同研究及び受託研究に関しては、社会貢献の数値目標として設定し直すもの

第3 社会貢献に関する目標を達成するための措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
—	共同研究・受託研究による外部資金獲得額	・ 産学官連携活動の状況を測るものとして新たに設定
市民公開講座の受講者数	地域連携事例集の掲載件数	・ 地域貢献に関する項目の見直しを行い、市民及び地域への教育研究成果の還元 of 状況を測るものとして設定

第4 国際化に関する目標を達成するための措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
大学間交流協定数	大学間交流協定数	（継続）
学生の海外派遣数	海外拠点校数	・ 海外の大学との交流に関する項目の見直しを行い、海外の協定校との交流の状況を測るものとして設定

第5 附属病院に関する目標を達成するための措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
地域医療機関からの紹介患者数	地域医療機関からの紹介患者数	（継続）
新入院患者数	新入院患者数	（継続）
—	臨床研究の新規実施件数	・ 臨床研究の推進の状況を測るものとして新たに設定
後発医薬品の購入推進による費用節減	—	・ 主だった後発医薬品への切り替えが終了し、第二期の目標値も達成していることから取り止めるもの

Ⅲ 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
流動比率（流動資産/流動負債）	流動比率（流動資産/流動負債）	（継続）
経常利益比率（経常利益/経常収益）	当期総損益	・ 損益に関する項目の見直しを行い、損益均衡の状況を測るものとして設定
大学における自己収入比率	大学自主財源額	・ 自己収入に関する項目の見直しを行い、外部資金も含めた大学自主財源額を測るものとして設定
一般管理費比率（一般管理費/業務費）	一般管理費比率（一般管理費/業務費）	（継続）
純資産比率（純資産/負債純資産合計）	—	・ 第二期の途中から、市からの長期借入金制度を導入したことなどから、目標としては適さないため取り止めるもの
「預け金」や「プール金」などの故意による不適正な会計処理	—	・ 本来発生してはならない事柄であるので、数値目標として掲げる性質のものを再検討した上で取り止めるもの

V その他の業務運営に関する目標を達成するためにとるべき措置

第二期の数値目標の項目	第三期の数値目標の項目（案）	第二期からの変更点の説明
女性教員比率	女性上位職教員数	・ 男女共同参画の推進に関する項目の見直しを行い、多くの女性が活躍できる環境整備の状況を測るものとして設定